



2024年5月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月12日  
上場取引所 東

上場会社名 佐鳥電機株式会社  
 コード番号 7420 URL https://www.satori.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役 社長執行役員 (氏名)佐鳥 浩之  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 常務執行役員 (氏名)諏訪原 浩二 (TEL) 03-3451-1040  
 定時株主総会開催予定日 2024年8月21日 配当支払開始予定日 2024年8月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2024年8月21日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年5月期の連結業績(2023年6月1日~2024年5月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	148,113	1.2	4,755	25.4	3,653	27.4	2,156	△4.5
2023年5月期	146,336	16.3	3,791	45.7	2,867	10.2	2,257	18.3

(注) 包括利益 2024年5月期 4,289百万円(44.9%) 2023年5月期 2,960百万円(9.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年5月期	148.86	—	6.4	4.4	3.2
2023年5月期	137.22	—	6.8	3.7	2.6

(参考) 持分法投資損益 2024年5月期 一百万円 2023年5月期 △6百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	83,494	34,856	40.1	2,334.61
2023年5月期	81,556	34,945	41.4	2,052.73

(参考) 自己資本 2024年5月期 33,440百万円 2023年5月期 33,776百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年5月期	5,325	△2,057	△4,519	9,243
2023年5月期	△4,889	△13	6,629	10,023

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年5月期	—	26.00	—	44.00	70.00	1,187	51.0	3.5
2024年5月期	—	30.00	—	50.00	80.00	1,186	55.0	3.6
2025年5月期(予想)	—	40.00	—	46.00	86.00		51.0	

3. 2025年5月期の連結業績予想(2024年6月1日~2025年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	75,000	1.1	2,000	△25.4	1,600	△17.9	1,200	△6.1	83.78
通期	154,000	4.0	4,300	△9.6	3,500	△4.2	2,500	15.9	174.53

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
 新規 1社（社名）MAGnetIC Holding B.V.、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年5月期	17,946,826株	2023年5月期	17,946,826株
② 期末自己株式数	2024年5月期	3,622,815株	2023年5月期	1,492,415株
③ 期中平均株式数	2024年5月期	14,488,032株	2023年5月期	16,454,541株

(注) 期末自己株式数には、株式報酬制度に関連して信託が保有する当社株式（2024年5月期 505,100株、2023年5月期 505,100株）が含まれております。また、本信託が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年5月期 505,100株、2023年5月期 505,100株）。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年5月期の個別業績（2023年6月1日～2024年5月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年5月期	47,805	△5.7	392	84.7	1,644	15.4	1,289	△25.3
2023年5月期	50,700	13.7	212	—	1,425	△2.5	1,727	362.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年5月期	89.02		—					
2023年5月期	104.96		—					

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年5月期	47,104	22,147	47.0	1,546.16
2023年5月期	47,004	24,596	52.3	1,494.84

(参考) 自己資本 2024年5月期 22,147百万円 2023年5月期 24,596百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実績の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、2024年7月17日に証券アナリスト、機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。その説明内容（動画）については、当日使用する決算説明会資料とともに、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(期中における重要な子会社の異動) .....	12
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	18
(重要な後発事象) .....	18

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、地政学リスクの長期化、世界的なインフレ抑制に向けた各国の金融政策の引締め、為替動向の変化など先行きが不透明な状況が続いています。

このような環境の中、当連結会計年度の業績につきましては、売上高はPC需要減に伴う電子部品の売上減少や調達マネジメント事業の減少はあったものの、SM Electronic Technologies Pvt. Ltd.（以下「SME T」という。）の子会社化による増加に加え、円安の影響等もあり、1,481億13百万円（前年度比1.2%増）となりました。利益面につきましては、営業利益はSME Tの子会社化等に伴う売上総利益の増加に加え、円安の影響等により、47億55百万円（前年度比25.4%増）、経常利益は36億53百万円（前年度比27.4%増）となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は主に法人税等の増加により21億56百万円（前年度比4.5%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

なお、当連結会計年度において経営管理区分を見直し、「モビリティ事業」に区分されていたストレージ部門を「エンタープライズ事業」に区分変更しております。以下の前年度比較については、前年度の数値を変更後の区分により組替えた数値で比較しております。

#### ①産業インフラ事業

工作機械向け制御機器の需要減により、売上高は300億21百万円（前年度比4.0%減）、セグメント利益は15億94百万円（前年度比40.8%増）となりました。

#### ②エンタープライズ事業

調達マネジメント事業本部の売上減等により、売上高は491億81百万円（前年度比21.8%減）、セグメント利益は20億65百万円（前年度比13.0%減）となりました。

#### ③モビリティ事業

SME Tの子会社化および車載向け半導体の好調により、売上高は320億3百万円（前年度比150.7%増）、セグメント利益は18億24百万円（前年度比75.1%増）となりました。

#### ④グローバル事業

PC需要減等に伴う電子部品の売上減により、売上高は439億66百万円（前年度比7.9%減）、セグメント利益は5億79百万円（前年度比19.4%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、834億94百万円（前連結会計年度末815億56百万円）となり、19億37百万円増加いたしました。これは主に商品及び製品の減少（45億94百万円）はあったものの、受取手形及び買掛金の増加（42億6百万円）、MAGnetIC Holding B.V.の株式取得（子会社化）に伴うのれんの増加（19億5百万円）によるものであります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は、486億37百万円（前連結会計年度末466億11百万円）となり、20億26百万円増加いたしました。これは主に預り金の減少（16億79百万円）はあったものの、支払手形及び買掛金の増加（13億46百万円）、流動負債のその他の増加（11億47百万円）によるものであります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、348億56百万円（前連結会計年度末349億45百万円）となり、89百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金の増加（9億65百万円）、円安による為替換算調整勘定の増加（12億18百万円）はあったものの、自己株式の取得による減少（31億78百万円）によるものであります。なお、自己資本比率は、前連結会計年度の41.4%から40.1%となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、92億43百万円の獲得（前連結会計年度末100億23百万円の獲得）となり、7億79百万円の使用となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果53億25百万円の獲得（前連結会計年度は48億89百万円の使用）となりました。

これは主に売上債権の増加による資金の減少はあったものの、税金等調整前当期純利益の計上による増加、棚卸資産の減少により資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果20億57百万円の使用（前連結会計年度は13百万円の使用）となりました。

これは主にMAGnetIC Holding B.V.の株式取得により資金が減少したことによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果45億19百万円の使用（前連結会計年度は66億29百万円の獲得）となりました。

これは主に自己株式の取得による支出、配当金の支払により資金が減少したことによるものであります。

## (参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第 78 期 2020年 5 月期	第 79 期 2021年 5 月期	第 80 期 2022年 5 月期	第 81 期 2023年 5 月期	第 82 期 2024年 5 月期
自己資本比率 (%)	48.5	47.8	43.3	41.4	40.1
時価ベースの自己資本比率 (%)	22.9	20.2	25.1	32.3	35.4
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	4.6	2.2	—	—	4.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	17.8	59.9	—	—	10.6

(注) 自己資本比率 : 自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

※各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

※キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち、利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

※キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは営業キャッシュ・フローがマイナスの場合は「—」として表示しております。

## (4) 今後の見通し

当社グループが属するエレクトロニクス業界は、半導体や電子部品の在庫調整の影響はあるものの堅調に推移しております。

2024年度の連結業績見通しにつきましては、売上高1,540億円（前年度比4.0%増）、営業利益43億円（前年度比9.6%減）、経常利益35億円（前年度比4.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益25億円（前年度比15.9%増）を見込んでおります。2023年度にあった円安効果を2024年度は見込まないことから営業利益は減益になりますが、円安効果を除くベースでは増益を見込んでおります。

(2025年5月期の連結業績予想)

売上高	1,540億円	(前年度比	4.0%増)
営業利益	43億円	(前年度比	9.6%減)
経常利益	35億円	(前年度比	4.2%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	25億円	(前年度比	15.9%増)

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、今後の国内他社の採用動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,051	9,246
受取手形及び売掛金	31,483	35,689
電子記録債権	5,587	5,753
商品及び製品	20,628	16,034
仕掛品	446	300
原材料及び貯蔵品	526	489
その他	4,255	5,270
貸倒引当金	△7	△91
流動資産合計	72,972	72,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,338	2,298
減価償却累計額	△2,263	△988
建物及び構築物（純額）	1,074	1,310
土地	850	787
その他	2,395	2,319
減価償却累計額	△1,315	△1,345
その他（純額）	1,080	973
有形固定資産合計	3,004	3,071
無形固定資産		
のれん	492	2,398
その他	687	230
無形固定資産合計	1,180	2,629
投資その他の資産		
投資有価証券	3,421	4,344
繰延税金資産	633	423
その他	920	971
貸倒引当金	△576	△639
投資その他の資産合計	4,399	5,100
固定資産合計	8,584	10,801
資産合計	81,556	83,494

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年5月31日)	当連結会計年度 (2024年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,112	18,458
短期借入金	14,279	15,103
1年内返済予定の長期借入金	—	1,008
預り金	6,413	4,734
未払費用	1,018	1,211
未払法人税等	713	793
その他	1,013	2,160
流動負債合計	40,550	43,470
固定負債		
社債	1,400	1,400
長期借入金	2,822	1,815
繰延税金負債	20	155
再評価に係る繰延税金負債	9	9
退職給付に係る負債	1,431	1,467
その他	376	318
固定負債合計	6,060	5,166
負債合計	46,611	48,637
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,611	2,611
資本剰余金	3,447	3,447
利益剰余金	26,322	27,288
自己株式	△1,761	△4,940
株主資本合計	30,620	28,407
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,157	1,795
繰延ヘッジ損益	△44	△23
土地再評価差額金	22	22
為替換算調整勘定	2,021	3,239
その他の包括利益累計額合計	3,156	5,033
非支配株主持分	1,169	1,415
純資産合計	34,945	34,856
負債純資産合計	81,556	83,494

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
売上高	146,336	148,113
売上原価	132,775	132,365
売上総利益	13,560	15,748
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	923	854
旅費及び交通費	341	486
貸倒引当金繰入額	△5	17
給与手当等	5,131	5,628
退職給付費用	248	257
賃借料	326	349
支払手数料	1,236	1,499
減価償却費	491	454
その他	1,076	1,445
販売費及び一般管理費合計	9,769	10,992
営業利益	3,791	4,755
営業外収益		
受取利息	20	95
受取配当金	90	82
仕入割引	50	40
受取補償金	223	102
補助金収入	—	40
その他	77	25
営業外収益合計	462	386
営業外費用		
支払利息	303	498
為替差損	432	288
債権売却損	542	589
その他	108	111
営業外費用合計	1,386	1,488
経常利益	2,867	3,653
特別利益		
固定資産売却益	7	73
投資有価証券売却益	703	1
特別利益合計	711	74
特別損失		
固定資産除却損	51	54
減損損失	692	177
その他	77	—
特別損失合計	821	232
税金等調整前当期純利益	2,757	3,496
法人税、住民税及び事業税	730	1,082
法人税等調整額	△338	85
法人税等合計	391	1,167
当期純利益	2,365	2,329
非支配株主に帰属する当期純利益	107	172
親会社株主に帰属する当期純利益	2,257	2,156

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
当期純利益	2,365	2,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△276	639
繰延ヘッジ損益	△52	25
為替換算調整勘定	923	1,295
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	—
その他の包括利益合計	595	1,960
包括利益	2,960	4,289
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,847	4,034
非支配株主に係る包括利益	112	254

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,611	3,558	25,229	△1,725	29,674
当期変動額					
剰余金の配当			△1,164		△1,164
親会社株主に帰属する当期純利益			2,257		2,257
自己株式の取得				△620	△620
自己株式の処分		36		583	619
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△147			△147
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△110	1,092	△36	945
当期末残高	2,611	3,447	26,322	△1,761	30,620

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	1,433	△0	22	1,110	2,566	216	32,457
当期変動額							
剰余金の配当							△1,164
親会社株主に帰属する当期純利益							2,257
自己株式の取得							△620
自己株式の処分							619
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△147
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△276	△44	—	910	590	952	1,542
当期変動額合計	△276	△44	—	910	590	952	2,488
当期末残高	1,157	△44	22	2,021	3,156	1,169	34,945

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,611	3,447	26,322	△1,761	30,620
当期変動額					
剰余金の配当			△1,191		△1,191
親会社株主に帰属する当期純利益			2,156		2,156
自己株式の取得				△3,178	△3,178
自己株式の処分					—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	965	△3,178	△2,213
当期末残高	2,611	3,447	27,288	△4,940	28,407

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他の有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,157	△44	22	2,021	3,156	1,169	34,945
当期変動額							
剰余金の配当							△1,191
親会社株主に帰属する当期純利益							2,156
自己株式の取得							△3,178
自己株式の処分							—
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	637	21	—	1,218	1,877	246	2,124
当期変動額合計	637	21	—	1,218	1,877	246	△89
当期末残高	1,795	△23	22	3,239	5,033	1,415	34,856

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,757	3,496
減価償却費	604	562
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10	△10
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	39	30
受取利息及び受取配当金	△110	△177
支払利息	303	498
投資有価証券売却損益 (△は益)	△703	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,516	△2,155
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△450	5,770
仕入債務の増減額 (△は減少)	△6,468	△1,369
未払消費税等の増減額 (△は減少)	287	892
預り金の増減額 (△は減少)	1,245	△1,679
減損損失	692	177
固定資産除却損	51	54
有形固定資産売却損益 (△は益)	△7	△73
その他	△907	685
小計	△4,195	6,700
利息及び配当金の受取額	109	178
利息の支払額	△301	△502
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△502	△1,051
営業活動によるキャッシュ・フロー	△4,889	5,325
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△48	△133
投資有価証券の売却による収入	838	31
有形固定資産の取得による支出	△234	△305
有形固定資産の売却による収入	60	116
無形固定資産の取得による支出	△169	△250
無形固定資産の売却による収入	—	375
事業譲受による支出	△208	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△252	△1,955
その他	1	64
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13	△2,057
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,994	△38
自己株式の取得による支出	△620	△3,178
自己株式の処分による収入	619	—
配当金の支払額	△1,160	△1,215
その他	△204	△87
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,629	△4,519
現金及び現金同等物に係る換算差額	301	471
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,027	△779
現金及び現金同等物の期首残高	7,996	10,023
現金及び現金同等物の期末残高	10,023	9,243

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(期中における重要な子会社の異動)

当連結会計年度において、MAGnetIC Holding B.V.の株式を取得し、子会社化したため、連結の範囲に含めておりません。

(企業結合等関係)

(取得による企業結合)

当社は、2024年5月1日付にて、オランダの半導体設計会社 MAGnetIC Holding B.V. (以下、「MH社」という。)の株式を取得し、同社を連結子会社(80.0%)といたしました。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及び事業の内容

被取得企業の名称 MAGnetIC Holding B.V.  
事業の内容 半導体回路設計、I P販売、ウェハー販売等(主にAnalog Mixed Signal)

## (2) 企業結合を行った主な理由

当社は、MH社の半導体設計技術と優れた半導体設計技術者を取り込み、当社の強固な顧客基盤とこれまで培ってきた営業力を組み合わせることにより、シナジーを生み出すことが出来ると考えております。また、当社の事業ポートフォリオの拡大/充実とお客様の課題解決に資するソリューション力を強化することを目指します。

さらに、今後は欧州市場と日本市場を起点に、中国、台湾、韓国、米国、インド市場等への参入を行い、グローバル展開において更なる進化/成長を遂げ、シナジー効果を捻出し、当社の企業価値増大を図ることを目的に同社の株式取得(子会社化)に至りました。

## (3) 企業結合日

みなし取得日 2024年5月31日

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

## (5) 結合後企業の名称

変更はありません。

## (6) 取得した議決権比率

80.0%

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社がMH社の株式を取得し議決権の80.0%を取得したことによるものであります。

## 2. 当連結会計年度に係る連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

みなし取得日を2024年5月31日としていることから、当連結会計年度においては貸借対照表のみを連結しているため、連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

## 3. 被取得企業の取得原価及びその内訳

取得の対価	現金	2,017百万円
取得価額		2,017百万円

## 4. 主要な取得関連費用の内訳及び金額

アドバイザー費用等	88百万円
-----------	-------

## 5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	150百万円
固定資産	28百万円
資産合計	179百万円
流動負債	80百万円
固定負債	7百万円
負債合計	87百万円

## 6. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれんの額

1,944百万円

なお、当連結会計年度末において、企業結合日における識別可能な資産及び負債の特定並びに時価の算定が未了であり、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

## (2) 発生原因

今後の事業活動によって期待される将来の超過収益から発生したものです。

## (3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却。なお、当該期間は暫定的に決定したものであり、取得原価の配分の結果を踏まえて最終的に確定する予定であります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

## 1. 報告セグメントの概要

### (1) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、最高経営意思決定機関が定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、市場領域別に経営を推進しております。

### (2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

それぞれの報告セグメントの内容は次のとおりです。

#### ① 産業インフラ事業

主に産業、社会インフラ向けシステムソリューションの開発／販売、通信用部品、電子機器の販売を行っております。

#### ② エンタープライズ事業

主に国内向け半導体、電子部品の販売、調達マネジメントサービス、スイッチ製品の開発／販売、ソリューションの提供を行っております。

#### ③ モビリティ事業

主に車載向け半導体、電子機器の販売、ソリューションの提供を行っております。

#### ④ グローバル事業

主に海外向け半導体、電子部品の販売、ソリューションの提供を行っております。

#### ⑤ 全社及び消去

主にビジネス・デベロップメント機能およびコーポレートスタッフ機能となります。

### (3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度において経営管理区分を見直し、「モビリティ事業」に区分されていたストレージ部門を「エンタープライズ事業」に区分変更しております。この変更に基づき、前連結会計年度のセグメント情報は、組替えて作成しております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の売上高は、第三者間取引価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (注) 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	31,011	55,475	12,232	47,616	146,336	—	146,336
外部顧客への売上高	31,011	55,475	12,232	47,616	146,336	—	146,336
セグメント間の内部 売上高又は振替高	260	7,392	533	102	8,288	△8,288	—
計	31,271	62,868	12,766	47,719	154,625	△8,288	146,336
セグメント利益	1,132	2,373	1,041	485	5,033	△1,241	3,791
セグメント資産	18,089	26,042	11,776	20,215	76,124	5,432	81,556
その他の項目							
減価償却費	148	226	34	164	573	30	604

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,241百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. セグメント資産の調整額5,432百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産等であります。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1 (注) 3	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
売上高							
顧客との契約から生じる 収益	29,676	43,313	31,207	43,915	148,113	—	148,113
外部顧客への売上高	29,676	43,313	31,207	43,915	148,113	—	148,113
セグメント間の内部 売上高又は振替高	344	5,868	795	50	7,059	△7,059	—
計	30,021	49,181	32,003	43,966	155,172	△7,059	148,113
セグメント利益	1,594	2,065	1,824	579	6,063	△1,308	4,755
セグメント資産	16,863	22,518	18,731	20,182	78,296	5,197	83,494
その他の項目							
減価償却費	133	183	80	136	533	28	562

- (注) 1. セグメント利益の調整額△1,308百万円には、セグメント間取引消去が含まれております。  
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。  
3. セグメント資産の調整額5,197百万円は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産等であります。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	56,613	55,808	29,260	4,653	146,336

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	海外						合計
	中国	インド	タイ	その他アジア	その他	計	
70,773	42,302	3,130	11,748	11,689	6,692	75,562	146,336

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	その他	合計
2,183	821	3,004

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	半導体	一般電子部品	電子機器	製品	合計
外部顧客への売上高	55,747	59,965	27,646	4,753	148,113

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：百万円)

日本	海外						合計
	中国	インド	タイ	その他アジア	その他	計	
64,276	34,171	18,426	12,764	12,686	5,788	83,836	148,113

(注) 1. 売上高は製品の実際の仕向け地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 「中国」の区分は、香港を含んでおります。

## (2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	その他	合計
2,219	851	3,071

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

全社資産に含まれる遊休資産について、建物、土地、無形固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は692百万円であります。

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

エンタープライズ事業において、2024年8月30日を効力発生日として、電動工具並びに園芸器具用トリガースイッチ事業を、会社分割により新設会社に承継させた上で、新設会社の発行済株式の全部を譲渡することに伴い、保有している分割承継対象資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。なお、当該減損損失の計上額は177百万円であります。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
当期償却額	—	—	21	—	21	—	21
当期末残高	—	—	492	—	492	—	492

当連結会計年度(自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					全社・消去	合計
	産業 インフラ 事業	エンター プライズ 事業	モビリティ 事業	グローバル 事業	計		
当期償却額	—	—	108	—	108	—	108
当期末残高	—	—	2,398	—	2,398	—	2,398

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
1株当たり純資産額	2,052.73円	2,334.61円
1株当たり当期純利益	137.22円	148.86円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり純資産額の算定上、株式報酬制度に関連して信託が保有する当社株式を期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めております(前連結会計年度505,100株、当連結会計年度505,100株)  
また、1株当たり当期純利益の算定上、株式報酬制度に関連して信託が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(前連結会計年度505,100株、当連結会計年度505,100株)。

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2022年6月1日 至 2023年5月31日)	当連結会計年度 (自 2023年6月1日 至 2024年5月31日)
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,257	2,156
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,257	2,156
期中平均株式数(千株)	16,454	14,488

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。